投稿規定

A 原著

1. 独創性に富む，精神医学とそれに関連する領域の論文を歓迎する。他誌未発表論文に限る。
2. 原稿は，図・表（基本的に500字に換算），文献を含めて10,000字内（組み上がりの想定7頁）のデータにまとめる。
3. 原稿には著者全員の氏名，所属，および主著者の連絡先を明記する。
（共著6名までは表題下，7名以上は脚注欄に記載する）
4. 次のものを添付。①英文表題，英文著者名，②英文key words（5単語内），③所属（和文），住所を明記する。
「研究報告」，「症例報告」には400字内の和文抄録，英文key wordsが必要である（英文抄録は任意）。　＊「特集」は和文・英文要旨は必要ない。
5. 薬品名は一般名（原語）を原則とするが，商品名を加えてもよい。
6. 外国人の名前は原語，数字は算用数字，年号は西暦，単位はkg, M, mg, mEq/lなどのCGS単位を用いる。
7. 引用文献（本文中に赤字表記）は必要最小限とし，引用番号は本文の引用順とする。欧文雑誌の場合は著者名（主著者は姓と名前を，次の2名は姓と名のイニシアル，4名以上は「et al」，日本人の場合には最初の3名は姓名，4名以上は「ほか」とする），題名誌名（Index medicusの省略法に従い省略記号はつけない），巻数，頁（ハイフンで範囲指定），発行年度（西暦）の順に；単行本の場合は著（編）者名，書名，発行書店名，発行地，年度を，また一部引用の場合には引用部分の著者名，題名，掲載頁を追加する。
インターネットからの引用の場合は，著者（機関）名：論文名，サイト名，発表年（最終閲覧日：○年○月○日），http:// ○○○○○○○○○○（電子ジャーナルの場合は，ジャーナル名，巻，号，頁を追記する）
記載例
   1）Balint M: The Basic Fault: Therapeutic Aspects of Regression. Tavistock, London, 1968.（中井久夫訳：治療論から見た退行－基底欠損の精神分析，金剛出版，東京，1978）
   2）Kernberg O, Goldstein EG, Carr AC et al: Diagnosing borderline personality. J Nerv Ment Dis 169: 225-231, 1981.
   3）永山治男，佐々木三男，一井貞明ほか：季節性感情障害における高照度光療法の臨床効果に関する多施設共同研究，精神医学 33: 487-493, 1991.
   4）Noel M, Nemeroff C: Endogenous opiates in chronic pain. In: France RD, Krishnan RR(eds). American Psychiatric Press, Washington DC, 1988.

図・写真・表

8. 図・表（パワーポイント）は必要最小限（8点以内）にまとめる。文字データ（テキスト）の送付を願う場合もある。
9. 写真は鮮明なもの。
10. 表は簡潔に，最大1頁内（縦19cm・横14cm）におさめる。

Presented by Medical*Online

11. 図や表の挿入を希望する大体の箇所を原稿用紙の右端に朱書する。
12. カラーの掲載，また規定枚数（組上り 7 頁）を大幅に超過する場合は有料とする。

利益相反

13. 著者は自己の利益相反に関して厳重に管理し，論文の内容に関しての利益相反の有無について，論文の末尾（引用文献の前）に記載する。利益相反状態にない場合は「利益相反に関して開示すべきものなし」と記載する。

B　展望，総説

1. 本欄は精神医学と関連領域の問題について，最近の内外の知見を総説的に記述するか，あるいはそれに基づいて著者の見解を展開するものである。
2. 原著の投稿規定に準ずる。「展望」の形式は自由で抄録の必要はない。

C　トピックス，臨床ノート，研究ノート，海外便り，学会印象記，書評など

1. 形式は自由で，抄録，英訳の必要はない。気軽に読める文章を歓迎する。
2. 「ノート」「海外便り」，「学会印象記」は 3,000 字程度とする。

D　投稿の採否等

1. 原稿の採否は編集委員会で決定し，編集方針により加筆削除等を願うこともある。
2. 原稿は返却しない。著者校正は原則として一度行う。
   校正済みのゲラの到着が遅い場合，編集部で責任校正を行うこともある。
3. 掲載を急ぐ場合，または薬剤論文などは有料掲載として受け付ける。
4. 掲載誌は 1 冊，別冊は 50 部単位で有料とする。
5. 本誌に掲載される著作物の複写・転載およびデータベースの取り込みに関する許諾権は，（株）世論時報社が保有する。従って原則として最終校正（PDF）は社外に出さない。
6. 原稿は，E-mail で受け付ける。
   ○　ワープロソフトは Microsoft Word もしくはテキスト保存とする。
   ○　図・表の扱いは，パワーポイントあるいは JPEG 形式にする。
7. 必ず連絡先（メールアドレス）を明記する。

〒 150-0044 東京都渋谷区円山町 24 番 6 号 神泉共栄ビル 2F
TEL 03-6413-6979　FAX 03-6413-6799
世論時報社出版部・医書編集室　『最新精神医学』係
メールアドレス：psych@ seronjihou.co.jp

Presented by Medical*Online